

へ、くさいちごのお手紙。 なんだかうれしくなりました。

【緑地を楽しむ本】



## 『きいちごだより』

岸田衿子 文 古矢一穂 絵

四月、緑地の中央広場にクサイチゴの花が真っ白く咲き乱れていました。モミジイチゴも清楚な花をいっぱいつけてくれました。今年はキイチゴが豊作なのでしょうか？

『きいちごだより』では、森の動物たちが自分の村のきいちごのことを手紙で友達に紹介しています。初めのページは、みちくさとうげのりすえさんからクマのくまたくんへ。みかん色でおいしいもみじいちごのお手紙です。次のページはやぎのめえこさんからうさぎのうさよさん

このあたりでは見かけないキイチゴもあって、キイチゴはかせになれそう。

お手紙を読んでいるだけで、おいしそう！ と一つ摘まみたくなります。

絵がどれもきれいなうえに本物の大ききさなので、すぐに食べられそうな気がしてしまうのです。

後ろにはきいちごのゼリーやジャムの作り方まで載っています。緑地のくさいちごのジャム、どんな味がするでしょう？ 楽しみですね。

(小川)